

第 8 次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	鳥取市史編さん事業
-----	-----------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市政100周年記念事業		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	実施(補助)期間 自 H17 ~ 至 継続

担当部	総務部	担当課	総務課		
担当係	市史編さん室	内線		課	10010
関係課					

総合計画						
基本計画	章	名 第4章 効率的で質の高い市役所づくりと地域の特色を活かした計画的なまちづくり				
	節	名 第1節 効率的で質の高い市役所づくり				
	細節	名 第3 行政の透明性の向上と適切な情報管理				
	施策	名	市政に対する信頼性の向上	該当ページ	169ページ	
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン						
事業区分		新規		継続	施策	41-03-02

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項
鳥取市の歴史的、文化的遺産の散逸、消失を防ぐとともに、新しい資料や史実の発掘、発見に努め、それらを市民共有の財産として後世に伝えるとともに、今後の本市の発展と文化の向上に資することを目的とする。				<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市史編さん事業 明治篇(第4巻)原稿執筆、構成 ・気高町誌編さん事業 原稿執筆、構成 ・用瀬町誌編さん事業 原稿執筆、構成、印刷製本 		<p>(注1) 事業内容は、緊急性、地域の実情、効果、熟度、有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p>(注2) 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要	鳥取市史編さん事業は、当初、近世までを編さん対象とし、昭和63年までに完了した。平成元年に、新たに近代篇(明治・大正)の編さんに着手することを決定し、編さん事業が本格的にスタートした。 気高町誌、用瀬町誌編さん事業は、平成16年の市町村合併により鳥取市に編入された旧町の合併までの歴史を後世に残すためのものである。					
事業の対象者(交付先)	すべての市民					
事業費(百万円)	H19決算額	H20予算額	H21予算要求 予定額	H22予算要求 予定額	H20～H22合計	
百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	17	16	10	33	59	
財源内訳(1777)	一般財源	16	15	7	28	50
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債()					
その他(雑入)	1	1	3	5	9	
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市史編さん事業 明治篇(第4巻)原稿執筆、構成 ・大正篇(第5巻)原稿執筆、構成 ・気高町誌編さん事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市史編さん事業 明治(政治・経済)篇(第4巻)印刷製本 ・鳥取市史編さん事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥取市史編さん事業 資料収集、整理 	鳥取市史編さん事業製本冊数等	用瀬町誌 700冊	
効果(アウトカム)	気高町誌 800冊	鳥取市史明治(政治・経済)篇(第4巻)1,000冊鳥取市史大正篇(第6巻)1,000冊	明治篇、大正篇の資料整理・保存。昭和篇に向けての資料収集・整理	本市の歴史的史料の収集、保存及び継承		
特記事項						